

# 図書通信

大阪府立桜宮高等学校図書館 2024年7月

1学期末試験も終わり、本格的な夏を迎えました。1年生の皆さんは、桜宮の高校生活に、2、3年生の皆さんは新しいクラスや立場に、だいぶ慣れてきましたか？図書館の開館時間は、普段は昼休みと放課後4：45分まで、試験明けから夏休みまでの特別時間割中は、1時～3時となっていますので、特に借りずともいつでも遊びに来て、閲覧や自習に気軽に利用してください。又、今週からの貸し出しの返却は夏休み明けとなりますのでゆっくり読んで下さい。



今入っている雑誌

Newton	関西Walker	Number	Tarzan	歴史人
ダ・ヴィンチ	レタスクラブ	SCREEN	体育の科学	Sportsmedicin

新しく入った本の紹介

本屋大賞1位の「成瀬は天下を取りに行く」、直木賞「八月の御所グラウンド」、課題図書「宙わたる教室」は既に前回配架済み

<p>津村記久子</p>	<p>「家出ようと思うんだけど、一緒に来る？」身勝手な親から逃れ、姉妹で生きることに決めた理佐と律。ネネのいる水車小屋で番人として働き始める青年・聡。水車小屋に現れた中学生・研司…人々が織りなす希望と再生の物語。本屋大賞2位</p>	<p>堀田真由</p>	<p>平成3年に発生した誘拐事件から30年。当時警察担当だった新聞記者の門田は、旧知の刑事の死をきっかけに被害男児の「今」を知る。異様な展開を辿った事件の真実を求め再取材を重ねた結果、ある写真画家の存在が浮かび上がる――。本屋大賞3位</p>	<p>夏川草介</p>	<p>雄町哲郎は京都の町中の地域病院で働く内科医である。三十代の後半に差し掛かろうとした頃、最愛の妹が若くしてこの世を去り、一人残された甥の龍之介と暮らすためにその職を得たが、かつては大学病院で数々の難手術を成功させ、将来を囑望された凄腕医師だった。数多の命を看取った現役の医師でもある著者が、人の幸せの在り方に迫る感動の物語。本屋大賞4位</p>	<p>多崎礼</p>	<p>聖イヨルニ帝国フェデル城。家に縛られてきた貴族の娘・ユリアは、英雄の父と旅に出る。呪われた地・レーエンデで出会ったのは、琥珀の瞳を持つ寡黙な射手・トリスタンだった。空を舞う泡虫、乳白色に天へ伸びる古代樹、湖に建つ孤島城。その数々に魅了されたユリアは、はじめての友達、はじめての仕事、はじめての恋を経て、やがてレーエンデ全土の争乱に巻き込まれていく。本屋大賞5位</p>
--------------	--	-------------	---	-------------	--	------------	---

<p>川上未映子</p>	<p>2020年春、惣菜店に勤める花は、ニュース記事で黄美子の名前を見つける。60歳になった彼女は、若い女性の監禁・傷害の罪に問われていた。長らく忘却していた20年前の記憶―黄美子と、少女たち2人と疑似家族のように暮らした日々。まっとうに稼ぐすべを持たない花たちは、必死に働くがその金は無情にも奪われ、よりリスクな「シノギ」に手を出す。歪んだ共同生活は、ある女性の死をきっかけに互解へ向かい…。善と悪の境界に肉薄する、今世紀最大の問題作！本屋大賞6位</p>	<p>吉山英智子</p>	<p>新築分譲マンション、アドヴァンス・ヒル。近くの公園にある古びたカバの遊具・カバヒコには、自分の治したい部分と同じ部分を触ると回復するという都市伝説が。アドヴァンス・ヒルの住人は、悩みをカバヒコに打ち明ける。成績不振の高校生、ママ友と馴染めない元アパレル店員、駅伝が嫌な小学生、ストレスから休職中の女性、母との関係がこじれたままの雑誌編集長。みんなの痛みややく寄り添う、青山ワールド。本屋大賞7位</p>	<p>風長ゆづり</p>	<p>『汝、星のごとく』で語りきれなかった妻の物語。「春に翔ぶ」一瀬戸内の島で出会った權と曉海。二人を支える教師・北原が秘めた過去。彼が病院で話しかけられた教え子の菜々が抱えていた問題とは？「星を編む」一才能という名の星を輝かせるために、魂を燃やす編集者たちの物語。漫画原作者・作家となった權を担当した編集者二人が驚いたもの。「波を渡る」花火のように煌めく時間を経て、妻の果てにも曉海の人生は続いていく。『汝、星のごとく』の先に描かれる、繋がる未来と新たな妻の形。本屋大賞8位</p>	<p>小川哲</p>	<p>片桐は高校の同級生。負けず嫌いで口だけ達者、東大に行って起業すると豪語していたが、どこか地方の私大で怪しい情報商材を売りつけていたらしい。それが今や80億円を運用して六本木のタワマンに暮らす有名投資家。ある日、片桐の有料ブログはとつげん炎上しはじめ、そんな中で僕は寿司屋に誘われる…。著者自身を彷彿とさせる「僕」が、怪しげな人物たちと遭遇する6つの連作短篇集。本屋大賞10位</p>
--------------	---	--------------	--	--------------	--	------------	--

	<p>ソウル市内の住宅街にできた『ヒュナム洞書店』。会社を辞めたヨンジュは、遠いつめられたかのようにその店を立ち上げた。書店にやってくるのは、就活に失敗したアルバイトのバリスタ・ミンジュン、夫の愚痴をこぼすコーヒー業者のジミ、無気力な高校生ミンチョルとその母ミンチョルオンマ、ネットでブログが炎上した作家のスヌウ…。それぞれに悩みを抱えたふつうの人々が、今日もヒュナム洞書店で出会う。ネットの電子出版プロジェクトから瞬く間に人気を博した、本と書店が人をつなぐ物語。本屋大賞翻訳小説部門1位</p>	<p>井上肇</p>	<p>54個の文書ファイルが収められたフロップイがある。冒頭の文書に記録されていたのは、出張中の夫の帰りを待つ間に奇妙な出来事に遭遇した主婦・向井洵子書きこんだ日記だった。その日記こそが、アイデンティティーをききませ崩壊させる導火線となる！謎が謎を呼ぶ深遠な井上ワールドの傑作ミステリー。本屋大賞発掘部門賞</p>	<p>河崎秋子</p>	<p>己は人間のなりをした何ものか―人と獣の理屈なき命の応酬の果てには。明治後期の北海道の山で、猟師というより獣そのものの嗅覚で獲物と対峙する男、熊爪。因らずも我が領分を侵した穴持たずの熊、蠱惑的な盲目の少女、ロシアとの戦争に向かってきな臭さを漂わせる時代の変化…すべてが運命を狂わせてゆく。人間、そして獣たちの業と悲哀が心を揺さぶる、河崎崎動物文学の最高到達点！直木賞</p>	<p>2000%成功でけへんで</p>	<p>ダメダメな僕のもとに突然現れたゾウの神様「ガネーシャ」。なぜか関西弁で話し、甘いものが好きな大食漢。そのくせ、ニュートン、孔子、ナポレオン、最近ではビル・ゲイツくん(、)まで、歴史上の偉人は自分が育ててきたという……。しかも、その教えは「靴をみがく」とか「募金する」とか地味なものばかり。こんなので僕の夢は本当にかなうの!?夢をなくした平凡な会社員を、関西弁のゾウの神様ガネーシャが成功に導く！シリーズ4000万部超えの第1弾、再単行本化！</p>
--	--	------------	---	-------------	---	---------------------	---





80年代から神戸市の小学校教諭・鹿島和夫先生が実践し、当時発行された『1年1組せんせいあのね』（理論社刊）で全国にひろまった「あのね教育」。書き出しは「せんせい、あのね」。子どもたちが話したいこと、疑問に思ったこと、日々のことを先生に伝えた学習ノート「あのね帳」から189作品を抜粋し、新書サイズにまとめました。



たとえ叶わなくても、一生に一度の恋だった。——140字で綴られる、一生忘れられない、たったひとつの恋。切ない！30秒で泣ける忘れられない恋の超短編。



知人が購入を検討している都内の中古一軒家。開放的で明るい内装の、ごくりふれた物件に思ったが、間取り図に「謎の空間」が存在していた。知り合いの設計士にその間取り図を見せると、この家は、そこかしこに「奇妙な違和感」が存在すると言う。不可解な間取りの真相とは？突如消えた元住人は一体何者！？YouTubeで話題となった「変な家」の全ての謎が解き明かされる完全版



ホラー作家兼YouTuberである雨穴氏による、自身初となる11万字書き下ろし「長編小説」！あなたも、何かがおかしい9枚の絵の「謎」が解けますか？とあるブログに投稿された『風に立つ女の絵』、消えた男児が描いた『灰色に塗りつぶされたマンションの絵』、山奥で見つかった遺体が残した『震えた線で描かれた山並みの絵』……、いったい、彼らは何を伝えたかったのか——。9枚の奇妙な絵に秘められた衝撃の真実とは？その謎が解けたとき、すべての事件が一つに繋がる！



本校生リクエスト本。4歳無職童貞のニートは無一文で家を追い出され、自分の人生が完全に詰んでいたと気付く。己を後悔していた矢先、彼はトラックに轢かれ呆気なく死んでしまう。ついで目を覚ました場所は一人と剣と魔法の異世界だった！ルーデウスと名付けられた赤ん坊として生まれ変わった彼は、「今度こそ本気で生きて行くんだ…！」と悔しい人生を送ると決意する。前世の知能を活かしたルーデウスは狭く間に魔術の才能を開花させ、小さな女の子の家庭教師をつけてもらうことに。さらにはエメラルドグリーンの髪を持つ美しいクォーターエルフとの出会い。彼の新たな人生が動き始める。一億の人生やり直し型転生ファンタジー、ここに始動！



この小さな本が世界のビジネスマンを変えてゆく！迷路のなかに住む、2匹のネズミと2人の小人。彼らは迷路をさまよった末、チーズを発見する。チーズは、ただの食べ物ではなく、人生において私たちが追い求めるもののシンボルである。ところがある日、そのチーズが消えた！ネズミたちは、本能のままにすぐさま新しいチーズを探しに飛び出していき、ところが小人たちは、チーズが戻って来るかも知れないと無駄な期待をかけ、現状分析にうつつを抜かすばかり。しかし、やがて一人が新しいチーズを探しに旅立つ決心……。IBM、アップル・コンピュータ、メルセデス・ベンツ等、トップ企業が次々と社員教育に採用。単純なストーリーに託して、状況の変化にいかに対応すべきかを説き、各国でベストセラーとなった注目書。



ニーチェ、デカルト、ヒューム、カント、ヘーゲル、キルケゴール、サルトル、デリダ……偉大な哲学者たちも一皮むけば脳二病だった？14歳。それは、誰もが味わう当たり前だと思っていた常識が崩壊する年頃。「なんでも人殺しはいけないの？」。常識に疑問を持つ瞬間。脳二病全開の斜に構えた「極端で幼稚な発想」。だが、こんな程度の発想から、世界の常識をひっくり返すような哲学はいくつも生み出されてきた。脳二病の感性で、偉大な哲学者たちの論を見直せば、難解な思想の本質が見えてくる！



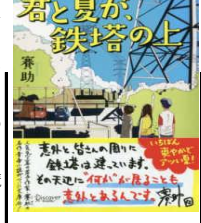
ちょっと難しいイメージのある「筋肉」をやさしく理解したい、ザクッと全体像を押さえたい。そのような方のための、「筋肉のしくみはたらきゆるっと事典」がわかる超入門書の登場です。場する筋肉の大半がゆるキャラで登場！主要筋肉は「ゆるいマンガ+解説」で圧倒的にわかりやすい！



「ワあ、ゴッホになるッ！」1924年、画家への憧れを胸に裸一貫で青森から上京した棟方志功。しかし、絵を教えてくれる師もおらず、画材を買うお金もなく、弱視のせいでモデルの身体の線を捉えられない様子は、展覧会に出品するも落選し続ける日々。そんな彼が辿り着いたのが木版画だった。彼の「版画」は革命の引き金となり、世界を変えていく……。墨を磨り支え続けた妻チヤの目線から、日本が誇るアーティスト棟方志功を描く。感涙のアート小説。



一亡き夫から莫大な遺産を相続した女性の前に絶縁したはずの兄が現れ、「あんたは偽者だ」といいます。女性は一笑に付すが、一部始終を聞いていた元マジシャンのマスターは驚くべき謎解きを披露する。果たして嘘をついているのはどちらなのか——。謎に包まれたパー『トランプハンド』のマスターと、彼の華麗なる魔術によって変貌を遂げていく女性たちの物語。



鉄塔マニアの地味な伊達は中学校最後の夏休みを、一人でダラダラ過ごしていた。しかし登校日の学校で、破天荒な同級生、帆月から「鉄塔の上に男の子が座っている」と声をかけられる。次の日から、幽霊が見ると噂される比奈山も巻き込み、鉄塔の上に座ると言う男の子の謎を解き明かそうとするのだが……。少年たちが殻を破り、鮮やかに踏み出すとした夏休みを、この上なく群やかに、そして爽やかに描ききった、青春小説の名作。



ゲーム実況者・三人称の鉄塔さんとしても大人気。作家・實助が綴るぼっちなエピソードが満載。切なくも前向きなぼっちの生き方。實助【サスケ】作家。東京都出身、埼玉県さいたま市育ち。大学にて演劇を専攻。ゲーム実況グループ「三人称」のひとり、「鉄塔」名義でも活動中。また、和太鼓パフォーマンスグループ「晴天」に所属し、国内所で演奏活動を行っている。著書に『はるなつふゆと七福神』（第1回本のサナギ賞優秀賞）などがある



「俺は世界を戦慄せしめているか？」少年は八歳でバレエに出会い、十五歳で海を渡った。一人の天才を巡る四つのspring。構想10年、待望のダンサー小説！



「ナチスは良いことでもしたのか？」という言説は、国内外で定期的に議論的になり続けている。アウトバーンを建設した、失業率を低下させた、福祉政策を行った——功績とされがちな事象をとりあげ、ナチズム研究の蓄積をもとに事実性や文脈を検証。歴史修正主義が影響力を持つなか、多角的な視点で歴史を考察することの大切さを訴える。



トランスジェンダーとはどのような人たちのなか。性別を変えるには何をしなければならぬのか。トランスの人たちはどのような差別に苦しめられているのか。そして、この社会には何が求められているのか。これまで「LGBT」と一括りにされることが多かった「T=トランスジェンダー」について、さまざまなデータを用いて現状を明らかにすると共に、医療や法律をはじめその全体像をつかむことのできる、本邦初入門書となる。トランスジェンダーについて知りたい当事者およびその力になりたい人が、最初に手にしたい一冊。



知っておきたい・覚えておきたいがこんなに！役立つ図解142作品。眺めるだけで楽しく学べる教養雑学本。こんな本見たことない！1冊絶対持っておきたい。暮らしの知識、言葉、常識、名称、学習etc



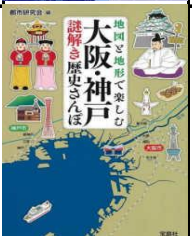
テスト、課題、進路、SNS、そして恋……。1日は24時間。やらなきゃいけないこと、考えなきゃいけないことは満載！！ハードな高校生活を生き抜くために、「優等生」のジュノが見つけた法則とは？課題図書



シリーズを彩ったさまざまな登場人物たちのうち、四人を各編の主演に据えた短編集。五鈴屋を出奔した惣次が、如何にして井筒屋三代目保晴となったのかを描いた「風を抱く」。生真面目な佐助の、恋の今昔に纏わる「はた結び」。老いを自覚し、どう生きるか悩むお竹の「百代の過客」。あのひとに対する、賢輔の長きに亘る秘めた想いの行方を描く「契り橋」。高い一筋、ひたむきに懸命に生きてきたひとびとの、切なくとも幸せに至る物語の開幕。



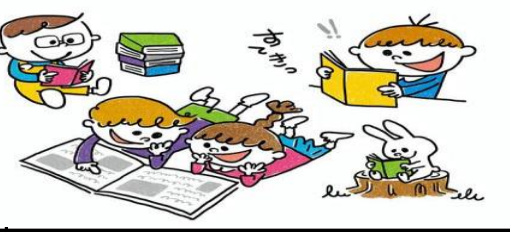
明和九年（一七七二年）、「行人坂の大火」の後の五鈴屋仲りのひとびとの物語。八代目店主周助の暖簾を巡る速い決断を描く「暖」。江戸に留まり、小間物商「菊栄」店主として新たな流行りを生みだすべく精進を重ねる菊栄の「菊日和」。姉への嫉妬や憎しみに囚われ続ける結が、苦悩の果てに漸く迫り着く「行合の空」。還暦を迎えた幸が、九代目店主で夫の賢輔とともに、五鈴屋の暖簾をどう守り、その商道を後世にどう残すかを熟考し、決意する「幾世の鈴」。初代徳兵衛の創業から百年を越え、いざ、次の百年へ——。



これまであまり光が当たることがなかった、大阪と神戸の「地形と歴史」の関係性。本書を片手に歩いてみれば、巨大都市が古代からどのように発展してきたのかがよくわかる。大阪の交通インフラがいまも「淀川基準」な理由も、神戸がハイカラな街なゆえんも地形が大きく関わっているのだ。本書に掲載の情報は、すべて調査員が現地へ赴いて調べたものばかり。「ほんまに!？」と思う話が盛りだくさんです。



大好きな動物を守りたい——南アフリカ政府公認・唯一の日本人女性サファリガイドが伝えたい知られざるサバンナの動物たちの生態、環境保護の最前線、人と自然が共生するために大切なこと。課題図書



※図書館に入れて欲しい本があれば、職員室前や図書館に置いているリクエスト用紙にどんどん書いて、図書館前のBOXに入れるか、総務部の先生か加藤まで申し込んでください※